

市や町の防災機器の制御

管轄内市町の防災行政無線等と接続し、各地の防災無線局を遠隔操作により住民に災害情報として、また消防団員の招集など、有効に使用します。

特徴

- ① 放送する地区等はすべてコンピュータが処理を行い、人的ミスの防止や対応処理(放送等)を迅速・確実に行っています。
- ② 災害が重複した場合でも、放送する人員を増やすことなく確実に対応できます。
- ③ 操作する指令職員の精神的圧迫の軽減を図ることも目的です。
- ④ 指令台に装備している支援情報を活用することにより、防災体制の確立を図っています。
- ⑤ 平成16年3月現在で益田市(美都・匹見地域は除く)に接続し、吉賀町は端末から制御を行っています。

